

千葉県瓦工事業組合からのお知らせ

被災された皆様に心からお見舞申し上げます。



【瓦ガイドライン工法とは】

ガイドライン工法（平成13年策定）に基づいた

【修理工事について】

私たち瓦業界は総力をあげて屋根修理工事に取り組んでおります。しかし現在各事業所で平均400棟の修理依頼を受けております。多いところでは1,000棟を超え、迅速な対応ができておりません。

【瓦職人について】

瓦業界は近年縮小傾向にあったため、最低限の人数で仕事を行って来ました。そのため今回の台風災害にすぐに対応できる職人の数が不足しております。

瓦屋根職人は、急勾配の屋根の上で作業をする専門職で、一人前の職人になるには、時間が必要です。

被災地ですぐに職人を補充することができないため、全国の全瓦連組合員に応援を頼み復旧修理を行っています。

このような現状をご理解いただき復旧修理についてはもうしばらくお待ちいただけますようお願い申し上げます。



【修理工事依頼の注意点】

- 1: 会社名、住所、連絡先、担当者等を聞く
- 2: 見積書を提出してもらう
- 3: 納得してから仕事を依頼する
- 4: 復旧工事には、瓦ガイドライン工法でお願いしますと言ってください。
- 5: ブルーシート掛けにも費用は、かかります
- 6: 屋根に関する資格制度

国家検定[かわらぶき技能士] 1級, 2級, 3級

(一社) 全日本瓦工事業連盟の資格

・ (一社) 全瓦連瓦屋根診断技士